

# 遠藤ひろし

県政発展と地域振興

## 県議会報告

26年  
7月  
定例会報告  
第3号



県議会  
報告会

### ..... おしらせ .....

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 7/25(金) PM 7:30 | JA西八代上野支店2階 |
| 7/26(土) PM 5:30 | つむぎの湯       |
| 7/26(土) PM 7:30 | JA西八代市川支店2階 |

### ごあいさつ

市川三郷町にお住いの皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、大雪の被害を乗り越え多くの皆様のご厚情に支えられ、6月14日にJA西八代主催とうもろこし甘々娘収穫祭が盛大に行われました。関係者皆様に感謝と御礼を申し上げます。

また、今議会においても一般質問をさせて頂く機会を得、人口減少社会への県の対応など山梨を元気にしていくための諸施策を中心に質問しました。我が国の経済成長を実体験していないバブル崩壊後の若者が次代を担う成人となっていく昨今、夢と希望を持てる山梨を目指します。

今後とも、県政発展と地域振興に向け全力で取り組んで参りますので、ご理解とご指導賜りますようお願い申し上げます。



雪害を克服して盛況のうちに開催された「第10回甘々娘収穫祭」は、早朝からたくさんのお客様が並んだ。

# 一般質問

## 遠藤ひろし

県政発展と地域振興



### ●人口減少社会への対応



ルネッサンスの興隆は、人口減少から導いた

最近、人口減少を不安視する報道が目につく。人口が減っても取組み次第では栄える事ができるという考えを、次代を担う若者に夢と希望を持ってもらうべきだと思ふ。人口減少社会への対応をうかがう。定住人口の確保を県政の主要課題の一つに位置付けている。富士山やリニアなど、発展の芽をしっかりと育て、若者が夢と希望を持って住み続けたいような地域づくりに取り組む。

### ●JR身延線と沿線バスの連携

JR身延線は、地域住民の重要な交通手段。利用拡大には町営のコミュニティバスなどとの連携が必要だが、県の施策をうかがう。広域的な移動の利便性を高めるため、峡南地域全体で、身延線と沿線のバス路線を組み合わ



JR身延線は地域住民の重要な交通手段

### ●障害者幸住条例改正

制定後20年経ち福祉のまちづくりは進展した。改正の考え方と障害の種類や程度に偏りのない改正を願う。今回の改正は、改正前の考え方に加え、共生社会の考え方を取り入れ障害者施策を更に推進したい。障害者はもとより、家族や支援者から幅広く意見をもらい障害者の意見を反映させる。

### ●看護職員の偏在解消

看護職員の地域偏在がある。それぞれ努力はしているが十分な確保に至っていない。積極的な県の取り組みが必要だと思ふ。個々の医療機関の魅力を高めることが有効と考える。県内看護職員の総数確保に努めるとともに、医療機関が行う看護職員確保のための取り組みに対し支援していく。

### ●峡南地域の地すべり対策

峡南地域は、県内の地すべり危険箇所70%が集中している。峡南地域の取組みと現在取り組んでいる市川三郷町岩間地区の取組みをうかがう。岩間地区は、平成6年度より工事を実施し本年度で完成する予定。地下水位や地すべりの動きを注意深く観測し、緊急性が高まった箇所において地すべり対策に取り組み、安全・安心を確保していく。

### ●地球温暖化対策における適応策

温暖化の進行により熱中症などの健康被害や農作物への被害が心配される。どう対処するのかという適応策への取り組みが急務である。

せた交通網が機能するよう、沿線自治体や事業者とともに検討していきたい。

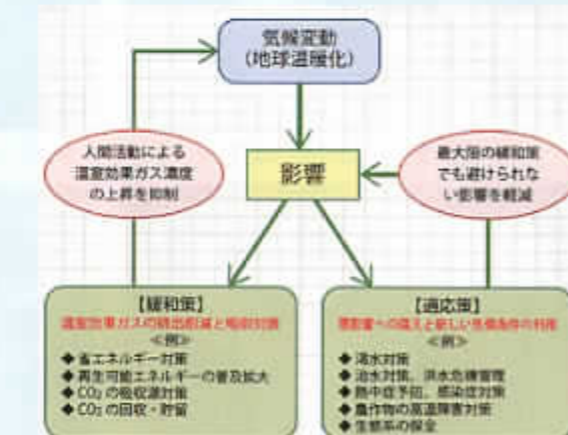
### ●若者世代の移住・定住者確保

地方移住の希望者が若者世代へと移行している。観光などと連携して若者世代に合った多様な情報を提供し移住につなげていくべきだと思ふ。若者世代に人気のある移住情報専門雑誌とタイアップし、本県へ移住した若者を紹介する。交流会を開催するなどきめ細やかに情報を提供し、若者世代の移住につなげていく。

### 田舎暮らし 移住先人気ランキング

	2013	2012	2011
1位	長野県→	1位 長野県→	1位 長野県↖
2位	山梨県↖	2位 岡山県↖	2位 福島県↖
3位	岡山県↖	3位 福島県↖	3位 千葉県→
4位	福島県↖	4位 香川県↖	4位 茨城県↖
5位	熊本県↖	5位 千葉県↖	5位 岩手県↖
6位	高知県↖	6位 島根県↖	6位 大分県↖
7位	富山県↖	7位 大分県↖	7位 富山県↖
8位	群馬県↖	8位 鳥取県↖	8位 熊本県↖
8位	香川県↖	10位 宮崎県↖	9位 秋田県↖
10位	鹿児島県↖	10位 和歌山県↖	10位 宮崎県→

田舎暮らしの移住先で山梨県は人気上昇中



熱中症の対策として注意喚起等徹底した対応を行っていく。農業への対策は、技術改良と普及に取り組み、今後、山梨県の特長に応じた総合的な適応策を検討していく。

### ●スーパーグローバル

### ハイスクール事業

国際的な視野を持ち地域で活躍する人材育成のため本事業に大きな期待を寄せている。成果を広く県内に普及すべきだと思ふ。

コミュニケーション能力や問題解決力等の国際的な素養を身に付けた人材を育成していく。また、事業の成果を随時発信するなど広く人材の育成に努めていく。



コミュニケーション能力を培うワークショップ

# 政務調査

と

# 議員活動

本会議や委員会活動のみならず山梨県の催す行事やイベントに積極参加いたしました。また、研修や政務調査、雪害でダメージを受けた「ハウスもも」の販売活動など精力的に活動しています。



信玄公祭りへの参加



峡南医療センターオープン



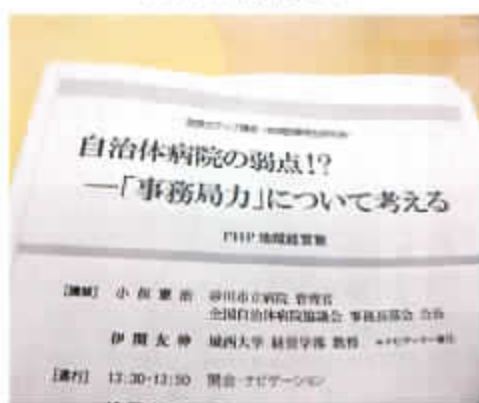
山梨県緑化祭り



リニア見学センターオープン



山梨県水防訓練



病院運営について政務活動



自衛隊への政務調査



スポーツ観光について政務調査



リニアに関する市民講座



雪害「ハウスもも」の販売促進



新種サクランボを政務調査



富士山世界遺産登録1周年